








# 碓氷峠鉄道再生研究会 作業報告

## 2022年2月 作業報告

作成日;R04.02.28

- ・先月に続き、冬枯れの間に、夏場には山ヒルや蝮が居て入れないエリアの灌木や藪を除去する作業を行いました。
- ・下り線と上り線の間スペースが藪になっているので草刈り機で刈って進入路を用意した。
- ・廃線から24年が経ち、線路敷きの脇や法面に生えた木が大きくなり素人では伐採できないくらい大きくなっています。市民活動推進事業補助金を利用して専門家に伐採を依頼。3月中旬に実施予定。
- ・今年の9月30日で廃線から25年になります。限られた区間ですが、廃線跡の景観の整備を目指します。

作業日;7日、25日、28日 延べ人数6人

	上下線間の保線スペース	2月7日	枯れ草と灌木を伐採
作業前 (作業中)		作業後	
2	上下線間の保線スペース	2月7日	枯れ草と灌木を伐採(下側から見た写真)
作業前 (作業中)		作業後	
3	上下線間の保線スペース	2月7日	枯れ草と灌木を伐採して保線用通路を開通させる
作業前 (作業中)		作業後	
4	上り線の線路脇の灌木を伐採	25日, 28日	線路脇の灌木伐採により上り線が見渡せるようになる
作業前 (作業中)		作業後	